



平成 29 年版

まんが
で読む

防衛白書

防衛省・自衛隊の国内外での活動を知ろう！



登場人物紹介



上杉 健助
(うえすぎ・けんすけ)
空の父親。
陸上自衛官。
<3等陸佐>

夫婦

上杉 晴香
(うえすぎ・はるか)
空の母親。
航空自衛官。
<1等空尉>



上杉 空
(うえすぎ・そら)
父親は陸上自衛官、
母親は航空自衛官。
大の父親っ子。



島本 直美
(しまもと・なおみ)
海上自衛官 (広報官)。
<3等海佐>



高山 陸
(たかやま・りく)
サッカー大好き的小学6年生。性格は明るく真面目でお人好し。同級生の武田海と上杉空とは親友で、いつも3人で遊んでいる。

同級生



同級生

武田 海
(たけだ・かい)
好きなアニメの影響で、自衛隊の知識は抜群。特に海上自衛隊が好き。

同級生



平成29年版

まんが
で読む

防衛白書

防衛省・自衛隊の国内外での活動を知ろう！



もくじ

第1章	なか じんぐみ りく かい そら 仲よし3人組 陸・海・空	5
第2章	じえいたい かいがい かつやく 自衛隊ってこんなに海外で活躍してたんだ！	8
第3章	こくないがい かつやく じえいたい 国内外で活躍する自衛隊	22
第4章	いま きき そな “今ここにある危機”に備えて	34
第5章	へいわ みらい う つ ころ 平和な未来へ 受け継ぐ心	56

だい しょう
第1章
 なか にんぐみ
仲よし3人組
 りく かい そら
陸・海・空



海、空！明日サッカーの試合観に行こうぜー

たかやま りく しょう
高山 陸 (小6)



そんなのとはなんだよ！
 ファンにとつては発売初日に購入してこそ意味があるんだ！

そんなのいつだっていいだろー



行かない
 なんだよ
 明日は『防衛戦隊アカツキ』のDVDの発売日だから無理！

たけだ かい
武田 海





僕も詳しくは知らないんだけど…

あっ

いいこと思いついた!

陸の疑問は
せつかくだし
社会の授業で宿題の

三人で
『自衛隊の仕事』に
しない?



うーん…
明日だったら二人とも
家にいると思うから
頼んでみようか



確かにそれいいかも

空のお父さんと
お母さんに

直接話を聞いたりする
ことってできないかな?



やったあ!
自衛官のご両親に
話聞けるの!?

行く行く!

なんだよー
俺の誘いは
断ったくせに…

わちわち

だい しょう
第2章

じえいたい
自衛隊ってこんなに
かいがい かつやく
海外で活躍してたんだ！



お邪魔します！

空、
来たぜ！



こんにちは！



陸、
海、
いらっしやい！

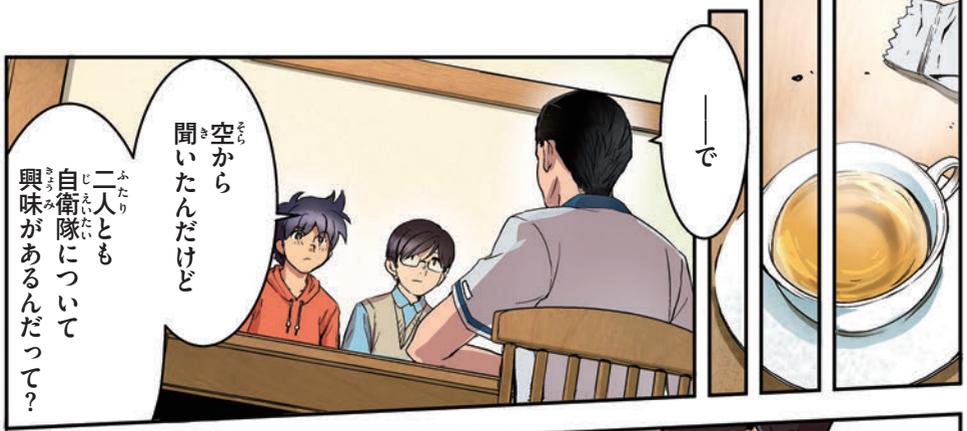


いつも空がお世話に
なってます

いらっしやい！
ようこそ

そら はは
空の母
うえすぎ はる か
上杉 晴香

そら ちち
空の父
うえすぎ けんすけ
上杉 健助



—で

空から
聞いたんだけど

二人とも
自衛隊について
興味があるんだって？



あははは

そういう人こそ
ぜひいろいろ聞いて
欲しいね



はい！
僕は自衛隊に
すごく興味があります！

えへ
…俺は正直あんまり
わかってないです



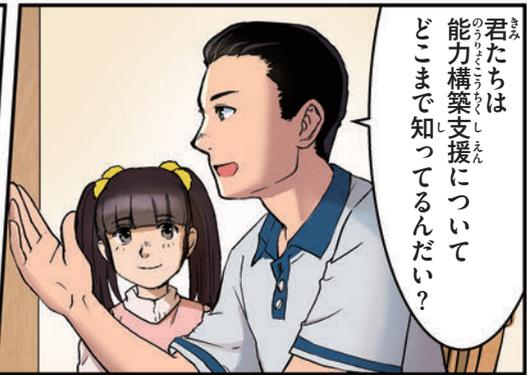
はい！



さっそくなんですけど
今日は自衛隊の
今日の海外での活動について
最近の海外での活動について
お聞きしたいと思います！

能力構築支援に
ついてだね

空から話は
聞いているよ



自衛隊を派遣して教育訓練をしたりセミナーをしたり



日本が持っている能力を使って、外国を支援する活動で

逆に日本に呼んで研修してもらったこともある



2012年から毎年行っているんだ



難しい単語が
いっぱい

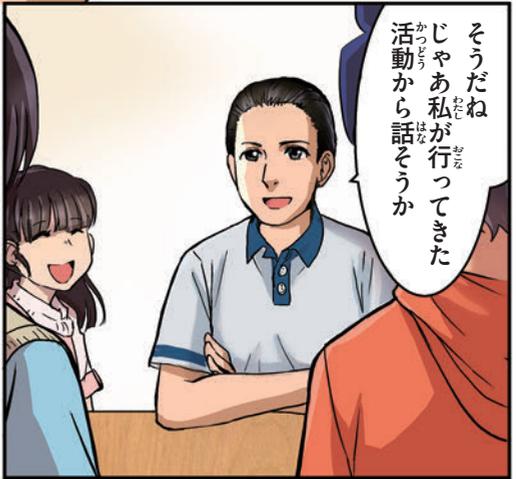
何をやってるか
よくわからないや

ごめんごめん



ねえお父さん！
そういうばお父さんは
前に東ティモールに
行ったんでしょ？

どんな活動を
してたのか
教えてよ！

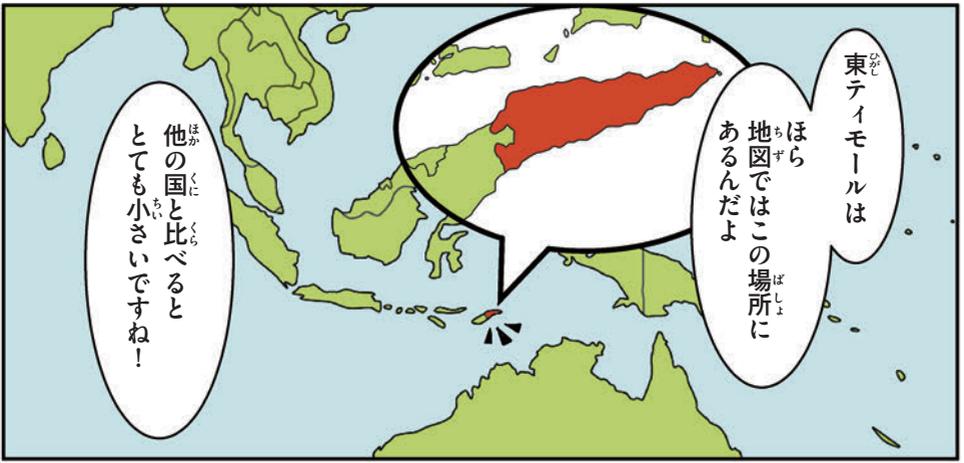


そうだね
じゃあ私が行ってきた
活動から話そうか

東ティモールという国は
君たち知ってる？



名前しか知りません



東ティモールは
地図ではこの場所に
あるんだよ

他の国と比べると
とても小さいですね！

東ティモールは
2002年に
独立したばかりの
歴史の浅い国だね

先進国と比べると
まだまだ技術的な部分では
発展途上なんだ

道路や水道などの
公共設備も整備が不十分で
そのうえ山岳地帯も多いから

河川の氾濫などの
自然災害も多発している

そんなとき
人や物資を運んだり
道路を補修したりするには
軍の車両が欠かせないんだ

でもまだ車両整備の
技術をもった人材も
圧倒的に不足していたんだよ



そこで私たち自衛隊が
能力構築支援として
派遣されたんだ

軍の車両があっても
もし壊れてたら

誰も直せない
災害救助に出遅れ
ちやうから？

そうなんだよ

私たちが首都デイリにある
東ティモール軍のメテナロ基地で
教えたことが

デイリ

実際に東ティモールの人々の
役に立っていると思うと
うれしく思うよ

そういえば
東ティモールの人から
手紙も来てたよね

そうだったね

「今は何も持たない
東ティモール軍だが
将来自分たちで自動車整備を
できるように努力したい」って
言ってたな…

私の行ってきた活動は
こんな感じだけど

自衛隊は他にもいろいろ
活動をしているんだよ

のうりよくこうちくしえんとみ
能力構築支援の取り組み

モンゴル
カザフスタン、ウズベキスタン

ミャンマー、ラオス
マレーシア、タイ
ベトナム

フィリピン
カンボジア
インドネシア
パプアニューギニア

こんなに多くの国に
協力しているんだ！

東ティモール以外にも
たくさんのお国の
能力構築支援を
してきたんだ



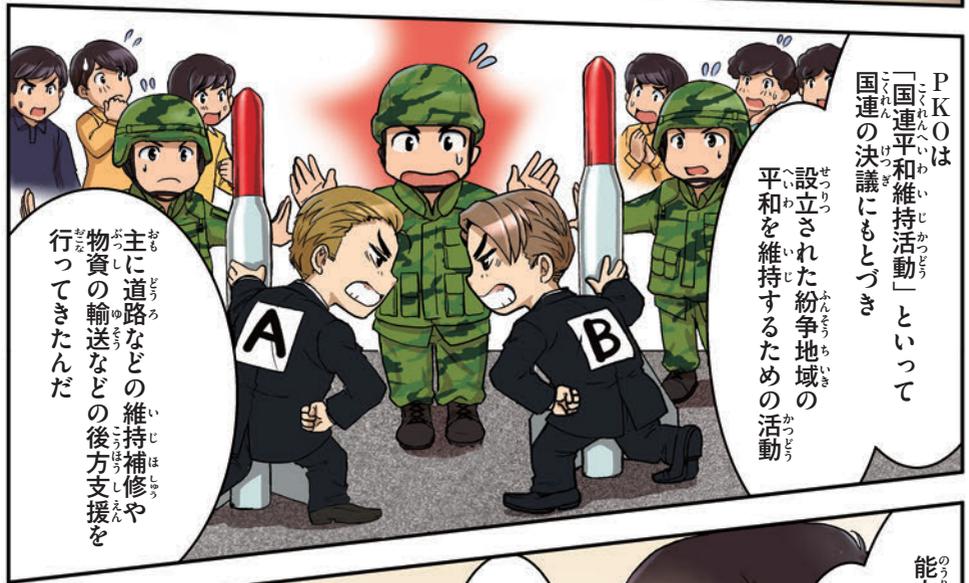


能力構築支援は
日本と相手国との信頼構築や
相手国の能力向上のために

防衛省・自衛隊の
能力を活用して相手国が
必要とするいろんな教育を
行い支援すること



そういえば
これまで自衛隊がやってきた
能力構築支援とPKOは
どう違うんですか？



PKOは
「国連平和維持活動」といって
国連の決議にもとづき
設立された紛争地域の
平和を維持するための活動

主に道路などの維持補修や
物資の輸送などの後方支援を
行ってきたんだ



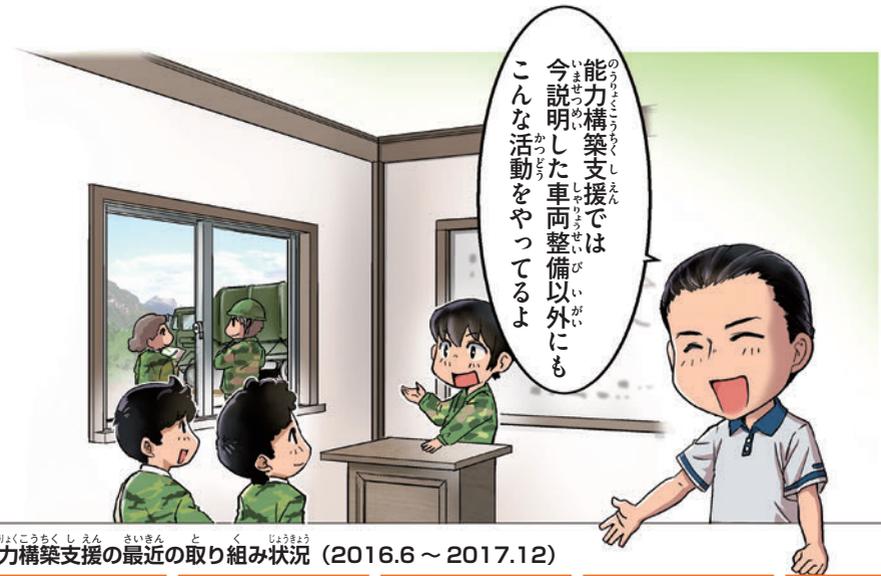
能力構築支援は
相手国の能力向上のために
教育を行うこと

PKOは紛争地域の
平和のために
国連の要請を受けて
活動するものなんです

簡単な
そういうことかな

国	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度
モンゴル	衛生	衛生	施設		
ベトナム	潜水医学 PKO	潜水医学	飛行安全	PKO	航空医学
東ティモール			車両整備	施設	
カンボジア			施設		
インドネシア			国際航空法		海洋に関する国際法
バブアニューギニア			人道支援・災害救援	軍楽隊育成	
ミャンマー			潜水医学 航空気象 人道支援・災害救援	国際航空法	
フィリピン			人道支援・災害救援	国際航空法	衛生 艦船整備
ASEAN諸国			人道支援・災害救援		
マレーシア			国際航空法	人道支援・災害救援	
ラオス			人道支援・災害救援		
タイ				国際航空法 飛行安全	
カザフスタン					衛生

(注) 色の事業はわが国単独事業、色の事業は他の支援国との連携により実施した事業を含む、緑字はASEAN加盟国



能力構築支援の最近の取り組み状況 (2016.6 ~ 2017.12)

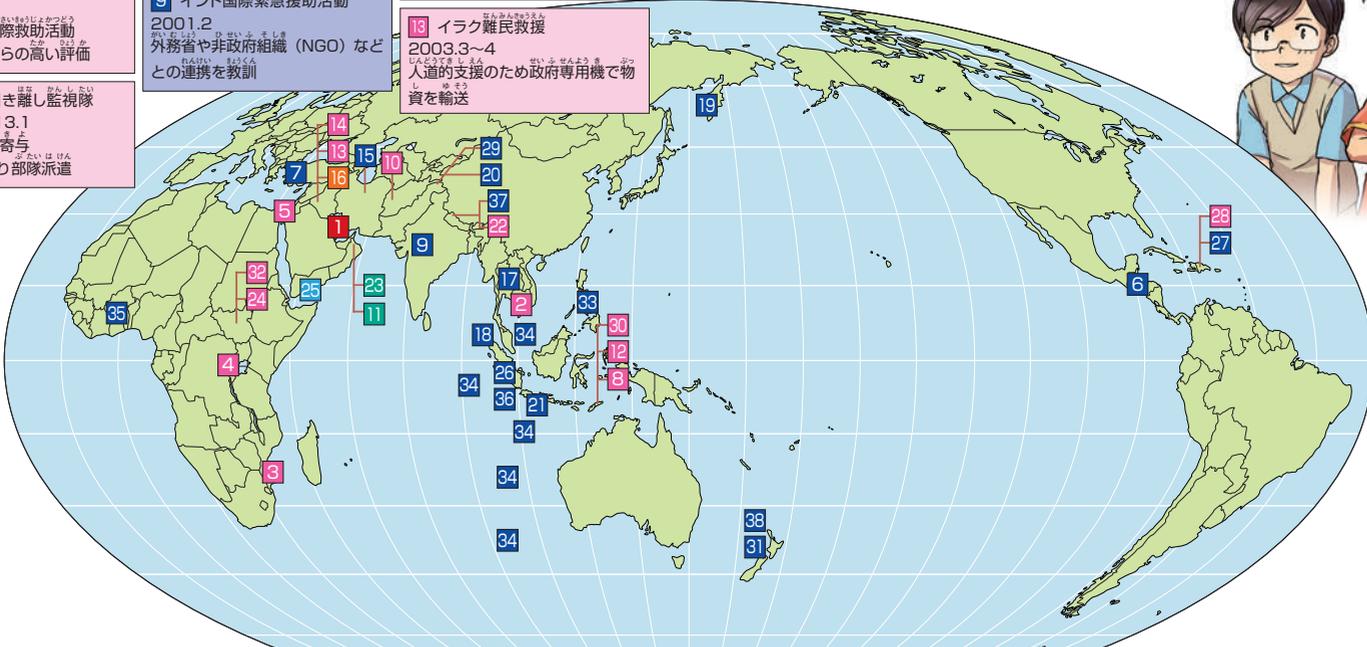
- ウズベキスタン**: 衛生
- カザフスタン**: 衛生
- モンゴル**: 施設
- ラオス**: 人道支援・災害救援
- ベトナム**: 飛行安全、航空医学、航空救難、サイバーセキュリティ
- タイ**: 飛行安全
- フィリピン**: 艦船整備、衛生 (※)
- カンボジア**: 施設
- バブアニューギニア**: 軍楽隊育成
- ミャンマー**: 衛生、潜水医学、航空気象、国際航空法
- マレーシア**: 人道支援・災害救援
- インドネシア**: 海洋学、海洋に関する国際法
- 東ティモール**: 施設 (※)、車両整備

※他の支援国との連携事業を含む

これまでで自衛隊が行った海外での活動

- 1** ベルジャ湾掃海艇派遣
1991.4~10
自衛隊の国際協力の原点
- 2** 国連カンボジア暫定機構
1992.9~93.9
自衛隊の初のPKO
陸・海・空自衛隊から参加
- 3** 国連モザンビーク活動
1993.5~95.1
初の国連司令部への派遣
初の陸・海・空自衛官からなる部隊を編成
- 4** ルワンダ難民救援
1994.9~12
初の人道的な国際救助活動
アフリカなどからの高い評価
- 5** 国連兵力引き離し監視隊
1996.2~2013.1
中東の安定化に寄与
17年間にわたり部隊派遣
- 6** ホンジュラス
国際緊急援助活動
1998.11~12
自衛隊の初の国際緊急援助活動
長距離の空輸を達成
- 7** トルコ国際緊急援助活動に
必要な物資輸送
1999.9~11
海自初の約23日の連続航海により
任務を達成
- 8** 東ティモール難民救援
1999.11~00.2
空自の輸送隊により援助物資輸送
- 9** インド国際緊急援助活動
2001.2
外務省や非政府組織（NGO）など
との連携を教訓
- 10** アフガニスタン難民救援
2001.10
UNHCRの要請に基づき救援物資
を輸送
- 11** 旧テロ対策特措法に基づく
協力支援活動
2001.11~07.11
テロを根絶するための努力
諸外国軍隊との連携強化
- 12** 国連東ティモール
暫定行政機構
2002.2~04.6
最大規模のPKO参加（初の女性
自衛官参加）
- 13** イラク難民救援
2003.3~4
人道的支援のため政府専用機で物
資を輸送
- 14** イラク被災民救援
2003.7~8
世界食糧計画（WFP）の要請に基
づく活動に協力
- 15** イラン国際緊急援助活動に
必要な物資輸送
2003.12~04.1
JICAと連携し、援助物資を空輸
- 16** 旧イラク人道復興
支援特措法に基づく活動
2003.12~09.2
イラク復興で見た自衛隊の活動
に対し世界中からの評価
日米同盟の強化に貢献

- 17** タイ国際緊急援助活動
2004.12~05.1
帰国中の海自護衛艦を迅速に投入
し、捜索救難を行う
- 18** インドネシア
国際緊急援助活動
2005.1~3
約1,000名の大規模な救援
初の陸自へのヘリコプターの展開
初の統合連絡調整所を開設
- 19** ロシアカムチャッカ半島沖
国際緊急援助活動
2005.8
海自潜水艦救難艦が迅速に対応



これまでで自衛隊が行った海外での活動

- ベルジャ湾掃海艇派遣
- 国際平和協力業務
- 国際緊急援助活動
- 旧テロ特措法（補給支援法）に基づく活動
- 旧イラク人道復興支援特措法に基づく活動
- ソマリア沖・アデン湾海賊対処

- 20** パキスタン国際緊急援助活動
2005.10~12
空自輸送機で陸自ヘリコプターを
展開
現地で JICA と連携
- 21** インドネシア
国際緊急援助活動
2006.6
医療支援、防疫活動を実施
- 22** 国連ネパール政治ミッション
2007.3~11.1
初の武器および兵士の監視業務を
遂行
- 23** 旧補給支援特措法に
基づく補給支援活動
2008.1~10.1
中断していた業務を再開
諸外国対テロ活動への支援
- 24** 国連スーダンミッション
2008.10~11.9
司令部要員を派遣
スーダン安定に寄与
- 25** ソマリア沖・アデン湾
海賊対処
2009.3~現在
民間船舶の護衛および海域の警戒
監視を実施
- 26** インドネシア
国際緊急援助活動
2009.10
医療援助を迅速に実施
- 27** ハイチ国際緊急援助活動
2010.1~2
ハイチでの大地震に際し迅速な輸
送、医療活動を実施
- 28** 国連ハイチ安定化ミッション
2010.2~13.2
ハイチ国際緊急援助活動に接続し
た派遣
大震災後の復旧・復興支援
- 29** パキスタン国際緊急援助活動
2010.8~10
現地における初の統合運用調整所
を開設
- 30** 国連東ティモール
統合ミッション
2010.9~12.9
東ティモールの自治維持と回復に
寄与
- 31** ニュージーランド
国際緊急援助活動
2011.2~3
警察、消防、海保などのチームを
輸送

- 32** 国連南スーダン共和国
ミッション
2011.11~現在
南スーダンの安定化に貢献
- 33** フィリピン国際緊急援助活動
2013.11~12
フィリピンでの台風被害に際し、
医療・防疫、被災民などの輸送活
動などを実施
- 34** マレーシア国際緊急援助活動
2014.3~5
マレーシア航空機の情報不明にと
もなう、捜索救助活動
- 35** 西アフリカ国際緊急援助活動
に必要な物資輸送
2014.12
国連 Ebola 緊急対応ミッションに
個人防護具を空輸
- 36** インドネシア
国際緊急援助活動
2014.12~15.1
エア・アジア航空機の情報不明に
ともなう捜索救助活動
- 37** ネパール国際緊急援助活動
2015.4~5
ネパールでの大地震に際し、医療
活動を実施
- 38** ニュージーランド
国際緊急援助活動
2016.11
ニュージーランドでの大地震に際
し、被災状況の確認を実施



かつて自衛隊がPKOで初めて
援助を行ったカンボジアが

お手伝い
します!

今では困っている国を
助けているんだ



世界情勢は
どんどん変化していくので
自衛隊の活動内容も
それに合わせて年々
変化していつているんだよ

それと
活動先の国の成長も
もちろんある



こうやって
多くの国が協力して

困っている
国々を助けあって
世界平和に
取り組んでいるんだ



お父さん…



そしてまた
私は近いうちに

東ティモールに
能力構築支援の一員として
行くことになっているんだ



自衛隊員として
海外で一生懸命
頑張ってたんだ

でもお父さんは
国際平和のために



前にお父さんが
東ティモールに行ったとき
私は寂しい気持ちでいっぱい
でした

出発のときも
いじけて部屋から
出なかつた...

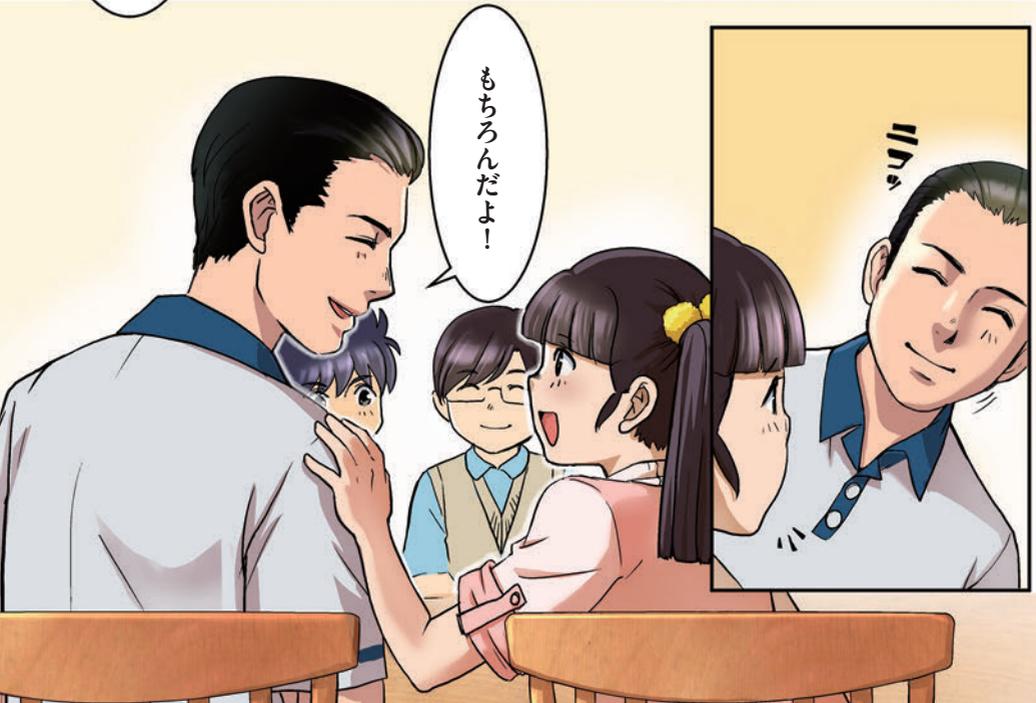


今度の派遣は
応援してるね！
またいろんなお話
聞かせてね！

私...



お父さん



もちろんだよ！



第3章
国内外で活躍する自衛隊



防衛省

うわー！

これが防衛省！
ぼうゐいしやう

おお
大きいねえ！！

うわー！
入口ですら緊張
しちゃうよ
いりぐち
きんちやう

島本 3 佐
しまもと さんさ

モウレますね

ドキ
ドキ

ニヤ、ニヤ
コレぞ





ようこそ
ぼうえいしや
防衛省へ！

みんな
きょうわた
今日私たちと一緒に
ぼうえいしや
防衛省を案内してくれる
広報室の
こうほうしつ
島本直美さんだよ



あら
詳しいわね

その制服って
もしかして
せいふく
海上自衛隊ですか？！
かいじょうじたいたい



わあー！

よろしく
お願
いします！



海上自衛隊の
島本3佐です
よろしくね



実は僕が船が大好きで！

いつか海自に入って
護衛艦に乗るのが
夢なんです！

それは頼もしいですね
未来の後輩さん

じゃあ会議室に
向かいながら
簡単に海自の説明を
してあげましょう

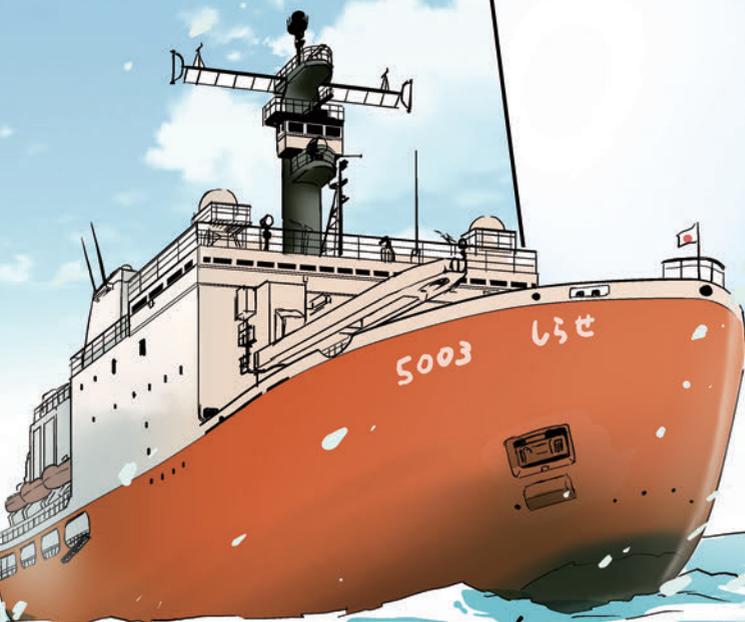


私の所属している
海上自衛隊だと
護衛艦などによって
日本の防衛を
行ってるだけじゃないの

災害で被災された方の
救済物資の輸送
生活支援などを
行ったりしています

確かに
陸上だけじゃなくて
海から護衛艦で
物資を運んだり
していますよね

ええ



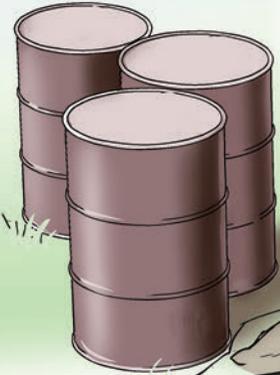
自衛隊は海外でも
さまざまな活動を
行っています

たとえば砕氷艦
「しらせ」による
南極観測支援や



海外で災害などが起こった際に
支援などを行う

国際緊急援助活動
なども行っています



すごい！

こんな活動も
行っているんですね！



船は大好き
ですから!

そんなこと
知ってるなんて
すごいね!



ちなみに
文部科学省ではしらせを
「南極観測船」と呼ぶけど
自衛隊では「砕氷艦」
と呼ぶんだよね

ホ



じゃあ
海くん

私から自衛隊に関する
質問をしてもいいかな

えっ

…質問?



防衛装備?
ほうえいそうび



防衛装備って言葉は
知ってるかな?



かんたん
簡単に言うと
ぼうたい
防衛に必要な
さうび
装備やぎゆ
技術さ

せんとうき
戦闘機や
せんしゃ
戦車

ごえいかん
護衛艦…

そういつた
自衛隊の乗り物や…

173



いろいろな装備品を作る際に
必要な技術もそうだし



人を助けるための物にも
防衛装備が含まれるんだよ



日本の防衛装備は
品質も高いんだ



初めて
知ったよ!

いろいろ
あるんだね!

ぼうえいそうび いてんさんげんそく
防衛装備移転三原則
 武器輸出を原則禁じた「武器輸出三原則」等に代わって
 2014年に決めた方針。

- ① 紛争当事国などに該当しない
- ② わが国の安全保障に資すると判断できる
- ③ 目的外使用や第三国移転をしないと相手国が約束した場合に
 防衛装備を移転したり、国際共同開発に参加したりする

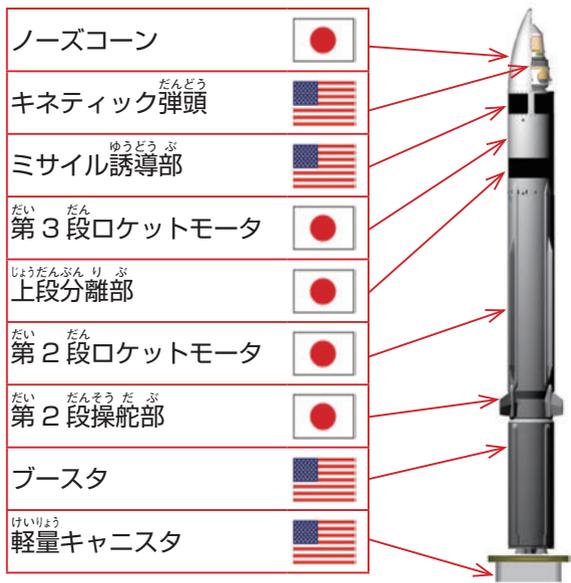
『防衛装備移転三原則』に従って
 日本の防衛装備を海外で役立てたり

諸外国と
防衛装備・
技術協力を
強化を図っ
ているんだ

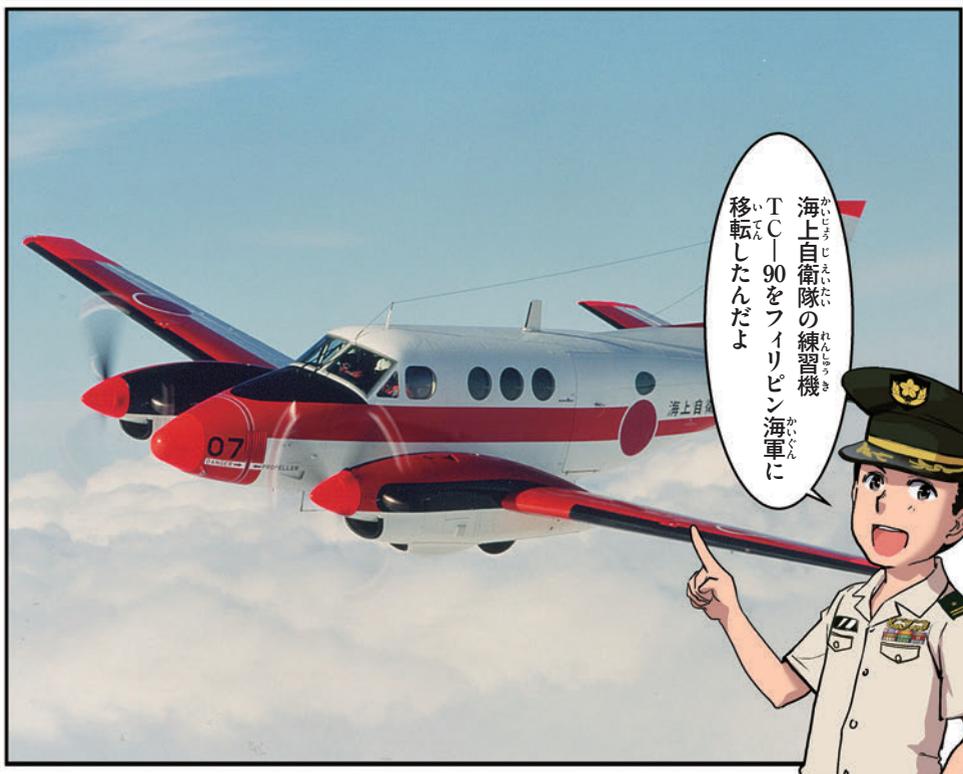


おし

実際に行っている
 海外への装備品の移転や
 共同開発の例をあげると



弾道ミサイル防衛の
 能力向上型迎撃ミサイルを
 日本とアメリカで共同開発を行っているし



海上自衛隊の練習機
 T-41Dをフリーピン海軍に
 移転したんだよ



だい しょう
第4章

いま “今ここにある危機” に備えて



大丈夫です!

お邪魔します!



いらつしやい!
やつときたわね!

入口からこの部屋まで
かなり長かったでしょ



ありがとう

海! よかったら
先に座りなよ



今持つてくるね

あら?
椅子が足りない



俺たち...

みたいにい?



いい仲間ね

私たち自衛隊も
すべての国々と

君たちみたいに
協力関係を
築けたらいいんだけど



よろしく
お願いします

はい！

さて
椅子もそろったし
話の続きをしますね



今の日本を
取り巻く国々について

三人にはどんな
ふうに見えている
かしら？

うーん…
大きな国が
沢山あって
沢山あつて

ルールを守らない
国ともありますね



なので私たちは
日本の平和を
維持するために
日々努力していますが

それが脅かされる
事態もありうるの

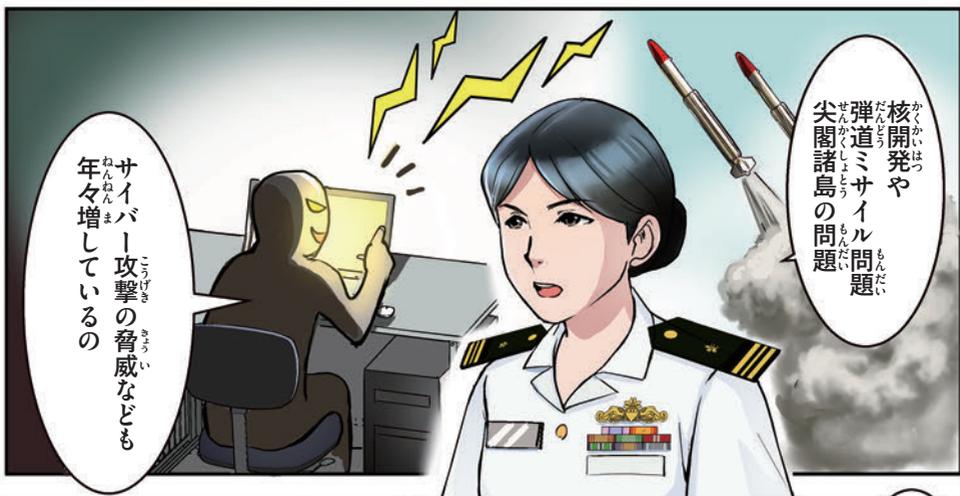
残念ながら
いろんな国があつて
すべてが仲良く…
というわけには
いかないわね

そうね…



その事態を引き起こす
可能性のある脅威は

近年多種多様に
変化しているの



核開発や
弾道ミサイル問題
尖閣諸島の問題

サイバー攻撃の脅威なども
年々増しているの



日本国民の平和を守るのが
私たちの役目ですから



そんなに幅広く
自衛隊は日本を守ってるの？

もちろん





ええ元々は日本には
そういった装備品は
ないのだけど

海外から
水陸両用車「AAV7」を
購入しているわ

海も陸も
走れるんだ!

すごいね



次は
弾道ミサイルについてね



島の防衛が
どうなっているのか
知らなくて心配してたけど
これで安心ですね

ほんとよかった



ちょっと
心配...



最近は特に
多いですね!



これもニュースでよく
聞くと思うんだけど
知っていますか?

弾道ミサイルに
ついては

もしも日本に向かって
落ちてきたとき



日本に向かってくる
ミサイルを防ぐ

イージス・システムを
搭載した護衛艦を
配備しているの

そういった護衛艦を
「イージス艦」って
呼んでいるわ



たとえば
「みようこう」や
「こんこう」が
イージス艦ね



そして地上からの防衛手段も
準備しています



海上からはイージス艦

カッコー!!
イ!!

護衛艦…





地上からは
ペトリオットPAC-3での
防衛配備もしているのよ



イージス艦とPAC-3
それぞれを連携させる
自動警戒管制システム（JADGE）も
あわせて配備しています



すごいなあ…

わあ…

弾道ミサイルの警戒は
常に行っています



でも
これからまた新しい問題も
生まれてくるかもしれない…

それが今の情勢なんです



日本を守るために

私たちは
日々活動しているの



俺たちの平和な日常って
いろんな問題に
直面してるんだな

もう少し
身近な問題を
知りたくまりました

まだ
問題はああるよ

え
まだあるんだ…



インターネット？

うーん
危険な感じ
しないけど…



領土や領海以外では
インターネットなどの
サイバー空間上の問題も
あげられるよ



サイバー攻撃

ハッキングなどが
あげられるわ



それが
そうでもないのよ



いま
今の情報社会で
ネットにつながっている限り
自衛隊もそういった危機に
備えなければならぬわね

確かに
ネットでハッキングされて
情報が漏れた…とか
ニュースで聞きますね
そうね

たとえば
国の大事な情報が
他国に漏れてしまうのは
大変危険なことだし
混乱を招くことを目的として
意図的に誤った情報が
流される可能性があるわ

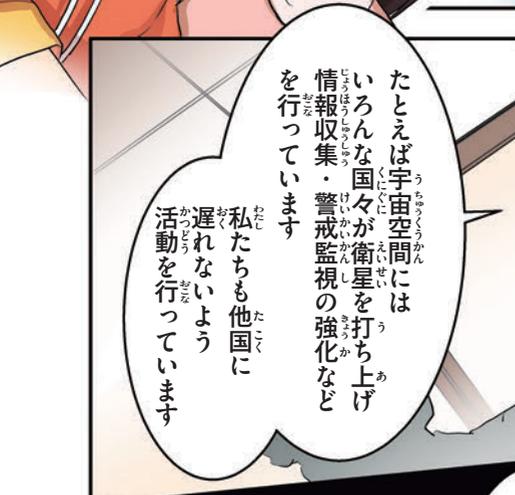
盗まれた情報が
重要であればあるほど
国防に与える影響が
大きくなるし
大事な図面が盗まれたら
他国に勝手に装備が作られる
可能性も出てきてしまう



私たちが楽しんでる
インターネットには
そんな怖い面も
あるんですね



そんな脅威も
あるんだ：



そうね：
でも防衛だけでなく
通信手段の開発も
大事なのよ

たとえば宇宙空間には
いろんな国々が衛星を打ち上げ
情報収集・警戒監視の強化など
を行っています
私たちも他国に
遅れないよう
活動を行っています



宇宙かあ：

確かにいろんな国を
見下ろせるし
情報も集めやすいかも

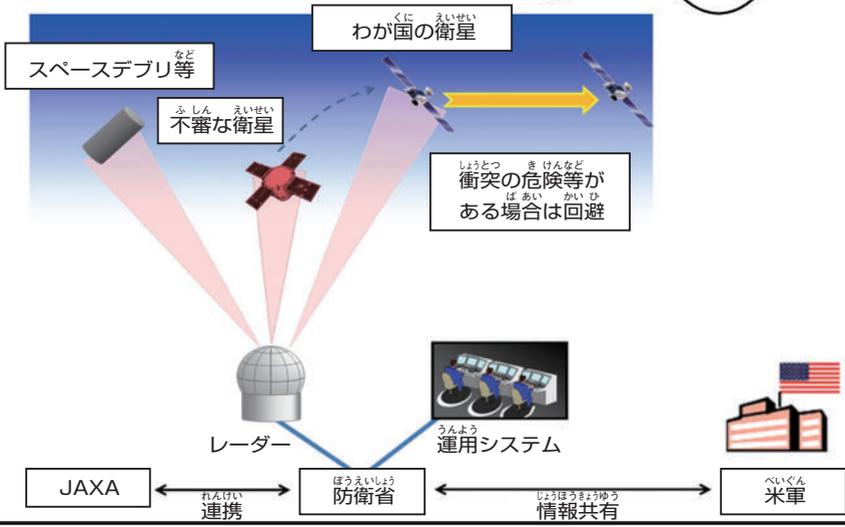
私たちが行っているのは
情報収集や警戒監視の
強化を図ること

そして通信手段の確保
…これは安全保障上
重要なことなのよ



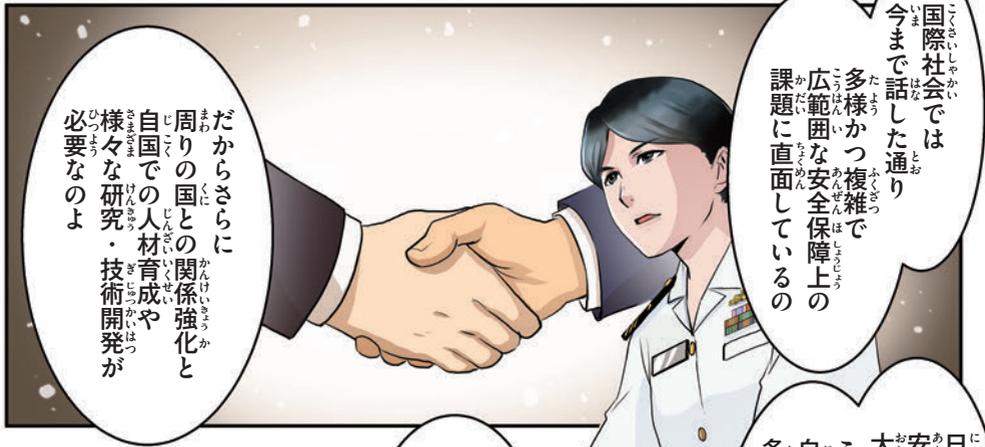
そのために
Xバンド防衛通信衛星
「きらめき2号」を打ち上げたり
地球を周回する宇宙ゴミなどの
状況監視（SSA）体制の
構築を行っているわ

防衛省が整備を進めている
SSAは下の図のような
システムなのよ



いろんなことに
取り組んでるんですね

すごい…



国際社会では
今まで話した通り
多様かつ複雑で
広範囲な安全保障上の
課題に直面しているの

だからさらに
周りの国との関係強化と
自国での人材育成や
様々な研究・技術開発が
必要なのよ



日本を取り巻く
安全保障環境は
大きく変化していて
これに対応して
自衛隊の任務は
多様化・複雑化しているの

だからこそ
様々な人材を
活用する
必要があつて
任せろ!

私たち女性自衛官の
活躍推進に防衛省・自衛隊が
取り組んでるのよ



私たちが
あなたたちを
守ってあげるわ!

お母さん…





いろいろな職場で活躍する
女性自衛官を紹介するわね

女性初の護衛艦艦長になった
大谷 2佐 (当時)

二児の母でありながら
女性初の対戦車ヘリの
操縦士になった
半谷 3佐



ミサイル艇「しらたか」の
初の女性乗組員
楢生 3曹



彼女たち女性自衛官の
職場以外にも

少しずつ女性が働ける職場が
増えていってるの

たとえば
戦闘機・偵察機など
今まで男性しか
配置されなかった職場も

現在は女性自衛官も
課程教育に入校中なのよ

じゃあ
女性戦闘機パイロットも
もうすぐ誕生するかも
しれないですね！

そうね

強くて優しい
お母さんパイロット：
なんだかあこがれちゃう

大きくなったら
空ならなれるよ！

今は女性初の
職場が多くて

あなたたちが
大きくなったころには
女性自衛官が
同僚や上司というの
普通のことになるかもね



いづれそうするためにも
意欲と能力のある
多くの女性自衛官たちが
あらゆる分野にチャレンジ
できるように

2017年度からは
「女性自衛官活躍推進
イニシアティブ」という
理念も掲げられているの

女性自衛官活躍推進
イニシアティブ？



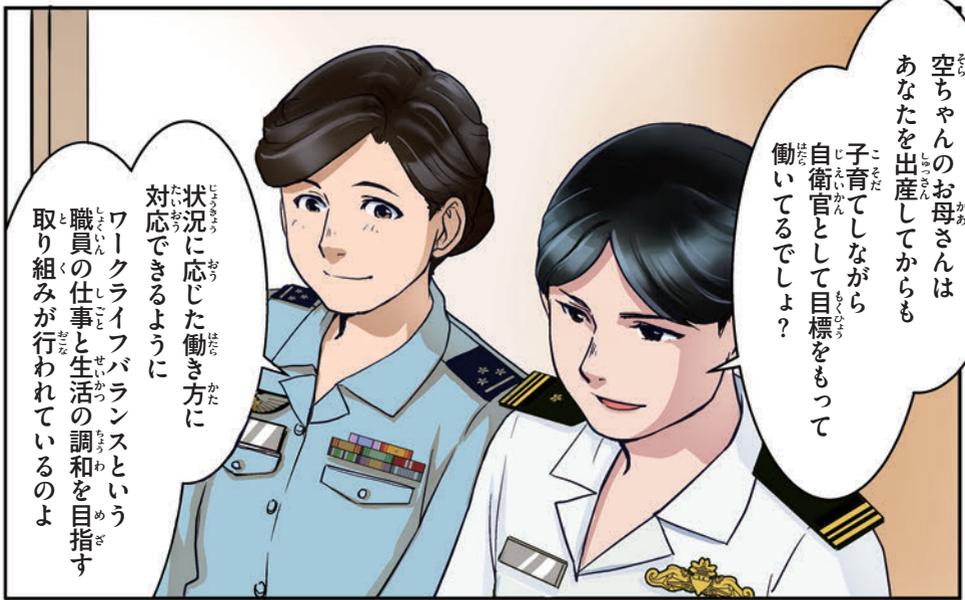
たとえば陸上自衛隊の
普通科中隊など
これまで男性自衛官しか
認められていなかった
部隊の配置の制限も
見直しされて

事実上
全面解除に
なったのよ



すごい！

どんどん
活躍の場が
広がってるんですね！





そのほかに災害派遣などの
緊急登庁時における
子供の一時預かりなど
駐屯地や基地などにおいて
子供を預けられる態勢を
整備しています





防衛省・自衛隊は
ワークライフバランス
推進に向けて
様々な取り組みを
行っているのよ

今後、たくさん
女性自衛官に

いろいろな場所で
活躍してほしいわね



二人とも
全然大変そうな顔
見せたことないのに

仕事に夢を持ちながら
私との時間も
作ってくれてるんだ…





ふたり
二人とも
...すごいよ!



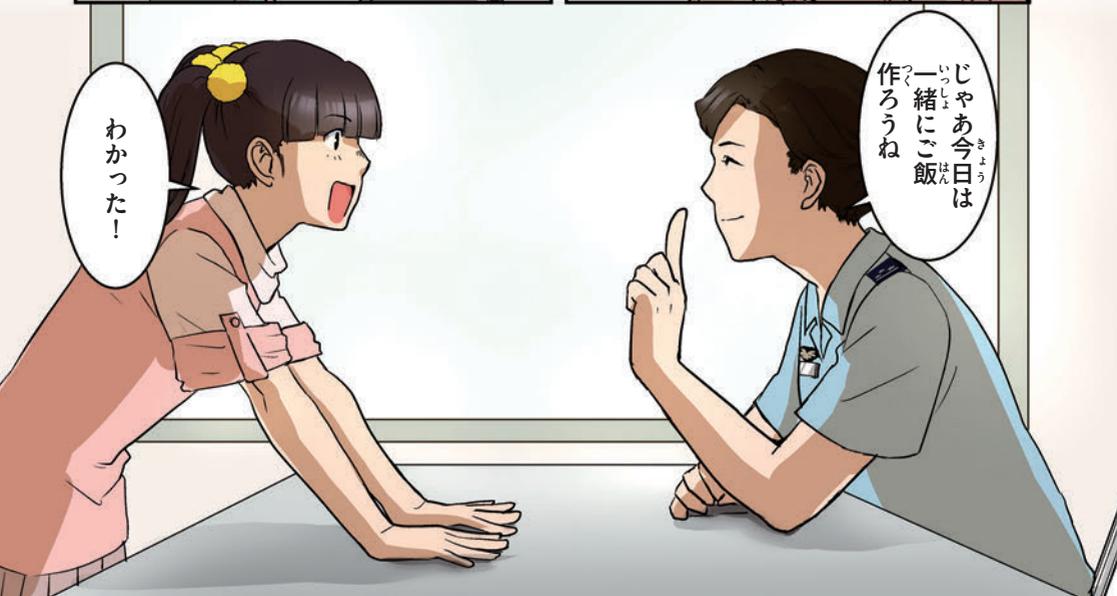
あらー
いきなりね

でもうれしいよ!



お母さん
帰ったらいつばい
お手伝いするね!

お父さんには
肩もみしちゃうね!



じゃあ今日は
一緒にご飯
作ろうね

わかった!

第5章

平和な未来へ
受け継ぐ心



防衛に必要なる装備や技術を

国内や海外で役立てたり



様々な国と平和のために協力しています



そして今私たちは世界情勢が激しく変化する時代にいます



主に日本国民を守ることを一番に考えて

自衛隊の私たちは頑張ってくれています



そして自衛隊で働く能力のある女性も家庭を持ちながら目標をもって頑張れる



そんな取り組みにも力を入れています







わあー
すごい！

お父さんは
遠くの国でも
頑張ってるんだね！

かっこいいな！



俺も

空のお父さんみたいにな
強くて優しい陸上自衛官に
なりたいって思ったよ



いいな…
僕もいつか
こんな風になりたい



いつか三人一緒に
日本を守ろう...!



かんまつ しりょう 巻末資料

しゅようそう びひん しょうかい 主要装備品の紹介

りくじょう じ えいたい
陸上自衛隊..... 63

かいじょう じ えいたい
海上自衛隊..... 64

こうくう じ えいたい
航空自衛隊..... 65

じ えいかん せいふく かいきゅうしょう しょう しょうかい
自衛官の制服・階級章・き章などの紹介..... 66

ぼうえいしょう じ えいたい かつどう
防衛省・自衛隊の活動..... 68

じ えいたい そう びひん み おも こうほう し せつ
自衛隊の装備品を見ることのできる主な広報施設..... 70

ぼうえいはくしょ
防衛白書について..... 71

主要装備品の紹介〈陸上自衛隊〉

16式機動戦闘車



〈諸元、性能〉

乗員4名 全長8.45m 全幅2.98m 全高2.87m
最高速度約100km/h 105mm施砲 12.7mm重機関銃

〈概説〉

空輸性及び路上機動性に優れ、軽戦車などを撃破する装軌式の国産装甲戦闘車

10式戦車



〈諸元、性能〉

乗員3名 全長9.4m 全幅3.2m 全高2.3m
最高速度約70km/h 120mm滑腔砲 12.7mm重機関銃

〈概説〉

対機甲戦闘・機動打撃などで使用する国産戦車。C4I（指揮・統制・通信・コンピューター・情報）機能が特徴

水陸両用車（人員輸送型）



〈諸元、性能〉

全長8.2m
全幅3.3m 全高3.3m
12.7mm重機関銃
40mm自動てき弾銃

〈概説〉

海上機動性及び防護性に優れ、島嶼部へ海上からの部隊などを投入する装軌式の水陸両用車両

99式自走155mm榴弾砲



〈諸元、性能〉

乗員4名
全長12.22m 全幅3.2m
全高3.02m
最大速度約47km/h
155mm榴弾砲
12.7mm重機関銃

〈概説〉

戦車などの近接戦闘部隊を支援する装軌式の国産自走榴弾砲

CH-47A（輸送ヘリコプター）



〈諸元、性能〉

乗員3（操縦士など）+55名
巡航速度約260km/h
航続距離約1,040km
全幅18.29m 全長30.18m
全高5.69m

〈概説〉

災害派遣、国際緊急援助活動などでも活躍する輸送ヘリコプター

03式中距離地对空誘導弾



〈概説〉

方面隊の作戦地域、重要地域などにおける部隊、施設を掩護する国産の対空誘導弾

12式地对艦誘導弾



〈概説〉

対上陸戦際に際して、洋上の艦船などを撃破する国産の対艦誘導弾

中距離多目的誘導弾



〈概説〉

舟艇から装甲車、人員、構造物にまで対応でき、多目的性を有する誘導弾

除染セット（除染装置Ⅰ型）



〈諸元、性能〉

乗員3名
〈概説〉
放射性物質、生物剤及び有毒化学剤に汚染された人員・装備品、地域等の除染を行う除染装置

高機動車



〈諸元、性能〉

乗員10名 全長4.9m
全幅2.2m 全高2.3m
〈概説〉
高い最低地上高及びタイヤ空気圧調整装置により、優れた路外機動性能を有する車両

主要装備品の紹介〈海上自衛隊〉

護衛艦「いずも」型



〈諸元、性能〉

基準排水量19,500t 乗員約470名 長さ248m
幅38m 深さ23.5m 速力30kt 高性能20mm機関砲
SeaRAM 魚雷防御装置

〈概説〉

統合運用や災害派遣時の司令塔的役割など多用途な任務に対応するヘリコプター搭載型護衛艦

P-1哨戒機



〈諸元、性能〉

乗員11名 巡航速力450kt
全幅35.4m 全長38.0m 全高12.1m

〈概説〉

警戒監視・捜索・救難や対潜水艦戦などの幅広い任務に従事する国産の主力固定翼哨戒機

潜水艦「そりゅう」型



〈諸元、性能〉

基準排水量2,950t
乗員約65名
長さ84m 幅9.1m
深さ10.3m 速力20kt

〈概説〉

AIP (Air Independent Propulsion : 非大気依存型推進) 機関を搭載した潜水艦

輸送艦「おおすみ」型



〈諸元、性能〉

基準排水量8,900t
乗員約135名
長さ178m 幅25.8m
深さ17.0m 速力22kt
高性能20mm機関砲
輸送用エアクション艇

〈概説〉

被災者に対する医療、補給設備などを設置しており、多面的な活用が可能な輸送艦

護衛艦「あきづき」型



〈諸元、性能〉

基準排水量5,050t
乗員約200名 長さ151m
幅18.3m 深さ10.9m
速力30kt 高性能20mm機関砲
VLS装置 魚雷発射管
5インチ砲 SSM装置一式
魚雷防御装置 哨戒ヘリコプター

〈概説〉

ステルス性に配慮し、幅広い防空能力を有する新型の汎用護衛艦

護衛艦「こんごう」型



〈諸元、性能〉

基準排水量7,250t
乗員約300名 長さ161m
幅21.0m 深さ12.0m
速力30kt 高性能20mm機関砲
VLS装置 魚雷発射管
SSM装置 127mm単装速射砲
イージス装置

〈概説〉

BMD (Ballistic Missile Defence : 弾道ミサイル防衛) 能力が付加されたイージスシステム搭載護衛艦

補給艦「ましゅう」型



〈諸元、性能〉

基準排水量13,500t
乗員約145名
長さ221m 幅27.0m
深さ18.0m
速力24kt 洋上補給装置
補給品艦内移送装置

〈概説〉

補給能力が大幅に向上した補給艦

砕氷艦「しらせ」



〈諸元、性能〉

基準排水量12,650t
乗員約175名
長さ138m 幅28m
深さ15.9m 速力19kt
観測隊員約80名
大型ヘリコプター

〈概説〉

南極観測の支援を任務とし、4代目となる砕氷艦

US-2救難飛行艇



〈諸元、性能〉

乗員11名
最大速力315kt
全幅33.2m 全長33.3m
全高9.8m

〈概説〉

波高3mの洋上でも離着水可能であり、洋上での救難に従事する救難飛行艇

SH-60K哨戒ヘリコプター



〈諸元、性能〉

乗員4名
最大速力139kt
全幅16.4m 全長19.8m
全高5.4m

〈概説〉

護衛艦に搭載し、護衛艦と共に多様な任務に従事する主力哨戒ヘリコプター

主要装備品の紹介<航空自衛隊>

F-35A戦闘機



<諸元、性能>

乗員1名 最大速力マッハ1.6 全幅10.7m 全長15.6m
全高4.4m 25mm機関砲 空対空ミサイル

<概説>

高いステルス性能のほかこれまでの戦闘機から格段に進化したシステムを有する最新鋭の戦闘機

C-2輸送機



<諸元、性能>

乗員約4名 最大速力マッハ0.82 全幅44.4m 全長43.9m
全高14.2m 最大航続距離約7,600km (20t搭載時)

<概説>

戦術輸送能力の強化、国際平和活動などへの積極的な取組のため開発された国産輸送機

F-15戦闘機



<諸元、性能>

乗員1～2名
最大速力マッハ2.5
全幅13.1m
全長19.4m
全高5.6m 20mm
機関砲 空対空ミサイル

<概説>

優れた運動性能を誇る空自の主力戦闘機であり、国籍不明機への緊急発進など、空の守りを担う

F-2戦闘機



<諸元、性能>

乗員1～2名
最大速力マッハ2.0
全幅11.1m 全長15.5m
全高5.0m 20mm機関砲
空対空ミサイル
空対艦ミサイル

<概説>

日米で共同開発され、優れた技術が結集されている戦闘機

C-130H輸送機



<諸元、性能>

乗員6名
最大速力318kt
全幅40.4m 全長29.8m
全高11.7m
航続距離約4,000km
(5t搭載時)

<概説>

航続距離が長く、PKO活動などで活躍する輸送機

UH-60J救難ヘリコプター



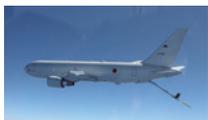
<諸元、性能>

乗員5名
航続速力127kt
航続距離約1,295km
全幅16.4m 全長19.8m
全高5.1m

<概説>

遭難者を救助する救難ヘリコプター
右前方下部に空中受油装置を装備

KC-767空中給油・輸送機



<諸元、性能>

乗員4名
最大速力マッハ0.84
航続距離約7,200km
(30t積載時)
全幅47.6m 全長48.5m
全高15.8m

<概説>

世界初の遠隔視認装置を採用した空中給油機

E-767早期警戒管制機



<諸元、性能>

乗員約20名
最大速力約450kt
航続時間約12時間

<概説>

速度の速さや航続時間の長さ
に優れた早期警戒管制機

J/FPS-5警戒管制レーダー



<概説>

日本周辺空域を常時監視し、弾道ミサイルにも対処できるように開発された固定式レーダー

ペトリオットPAC-3 地对空誘導弾



<概説>

弾道ミサイル防衛の下層迎撃を担う地对空誘導弾であり、弾道ミサイル発射事象に際しては、適所に展開して対応する

② 階級章

将官を高位として全部で16階級定められており、陸海空で色や形態が異なります。また、着用する制服や階級に応じて着用位置が肩、襟、腕など様々です。

共通呼称		陸上自衛隊	海上自衛隊	航空自衛隊
幹部	将官	将 ☆☆☆☆ 陸上幕僚長	海上幕僚長	☆☆☆☆ 航空幕僚長
		将補 ☆☆☆☆ 陸 将	海 将	☆☆☆☆ 空 将
		将補 ☆☆☆☆ 陸将補	海将補	☆☆☆☆ 空将補
	佐官	1佐 ☆☆☆☆ 1等陸佐	1等海佐	☆☆☆☆ 1等空佐
		2佐 ☆☆☆☆ 2等陸佐	2等海佐	☆☆☆☆ 2等空佐
		3佐 ☆☆☆☆ 3等陸佐	3等海佐	☆☆☆☆ 3等空佐
	尉官	1尉 ☆☆☆☆ 1等陸尉	1等海尉	☆☆☆☆ 1等空尉
		2尉 ☆☆☆☆ 2等陸尉	2等海尉	☆☆☆☆ 2等空尉
		3尉 ☆☆☆☆ 3等陸尉	3等海尉	☆☆☆☆ 3等空尉
准尉	准尉 ☆☆☆☆ 准陸尉	准海尉	☆☆☆☆ 准空尉	
曹士	曹	曹長 ☆☆☆☆ 陸曹長	海曹長	☆☆☆☆ 空曹長
		1曹 ☆☆☆☆ 1等陸曹	1等海曹	☆☆☆☆ 1等空曹
		2曹 ☆☆☆☆ 2等陸曹	2等海曹	☆☆☆☆ 2等空曹
	3曹 ☆☆☆☆ 3等陸曹	3等海曹	☆☆☆☆ 3等空曹	
	士	士長 ☆☆☆☆ 陸士長	海士長	☆☆☆☆ 空士長
		1士 ☆☆☆☆ 1等陸士	1等海士	☆☆☆☆ 1等空士
2士 ☆☆☆☆ 2等陸士		2等海士	☆☆☆☆ 2等空士	

自衛官の制服、階級章、き章などの紹介

④ 部隊章 自衛官の所属を示す標章であり、陸上自衛官は右腕、航空自衛官は右胸に着用します。

陸上自衛隊

航空自衛隊

① 帽章 陸海空で着用する帽章です。海自では階級に応じて異なる帽章を着用します。

③ き章 自衛官が有する職務や技能・資格を示し、左胸に着用します。

陸上自衛隊

海上自衛隊

航空自衛隊

モデルは航空自衛官(2等空曹)

⑤ 防衛記念章及び防衛功労章など

防衛記念章は、表彰などを受けた自衛官、特定の職務にあった自衛官の経歴を記念して、制服の左胸に着用できるものであり、全部で43種類設けられています。

功績により表彰された者

- 個人の功績による表彰
- 部隊の功績による表彰

国際貢献従事者

- PKO、能力構築支援活動及び国際緊急援助活動等
- テロ対策特別措置法に関する活動
- イラク人道復興支援措置法に関する活動

海賊対処行動従事者 (ソマリア沖)

海外勤務経験者 (防衛駐在官等)

国家的行事従事者 (オリンピック等)

国内における大規模災害に係る業務従事者

海外訓練経験者

(左) 第1級防衛功労章 (右) 特別部隊功績貢献章

防衛功労章及び部隊功績貢献章は、個人や部隊などの功績により表彰された自衛官に授与され、自衛隊の儀式などにおいて、制服の左胸に着用します。

作業服装

各種作業時や艦艇等への乗込み時に着用します。



演奏服装 (音楽隊員)

防衛省・自衛隊の儀式、定期演奏会や音楽まつりなどで演奏する陸海空の音楽隊員が着用する制服です。



常装 第3種夏服

夏期に着用する制服です。



常装冬服

陸海空で通常着用する代表的な制服であり、主に秋～春にかけて着用します。



防衛省・自衛隊の活動

日米安全保障体制の強化

日米安保条約に基づく日米安保体制は、わが国自身の努力とあいまってわが国の安全保障の基軸です。日米安保体制を中核とする日米同盟は、わが国のみならず、アジア太平洋地域、さらには世界全体の安定と繁栄のための「公共財」として機能しています。



日米防衛協力の推進

日米間の防衛協力の推進のため、日米安全保障協議委員会（いわゆる「2+2」）をはじめとした各レベルでの緊密な政策協議と並行して、日米共同訓練などの運用面での協力や、装備・技術協力などを進めています。



在日米軍の駐留に関する取組

在日米軍のプレゼンスはわが国の防衛への寄与のみならず、アジア太平洋地域における抑止力として機能しています。その抑止力を維持しつつ、沖縄をはじめとする地元の負担を軽減するため、さまざまな施策に取り組んでいます。



国際平和協力活動

グローバルな安全保障環境の改善のため、防衛省・自衛隊では、国連が世界各地の紛争地域の平和維持を図る手段として展開する国連平和維持活動（PKO: Peace Keeping Operations）、海外の災害に際して被災国政府などの要請に応じ医療活動や輸送活動を実施する国際緊急援助活動などに積極的に取り組んでいます。



国連 PKO などへの取組

国際社会の平和と安定を求める努力に対し、日本の国際的地位と責任にふさわしい協力を行うため、資金面だけではなく、人的な面でも協力する必要があるとの考えのもと、国連 PKO などに積極的に取り組んでいます。



国際緊急援助活動への取組

人道的な貢献や国際的な安全保障環境の改善の観点から、海外の災害に際して被災国政府などの要請に応じ医療活動や輸送活動を実施する国際緊急援助活動に積極的に取り組んでいます。



海賊対処

海賊行為は海上における安全と秩序の維持に対する重要な脅威です。資源や食糧の多くを海上輸送に依存しているわが国としては、国際的な責任を積極的に果たしていくことが必要です。



海賊対処への取組

防衛省・自衛隊は、ソマリア沖、アデン湾における海賊対処のために、護衛艦1隻とP-3C哨戒機2機を派遣し、民間船舶の護衛や警戒監視活動を実施しています。また、多国籍の部隊である第151連合任務部隊（CTF151）に参加して、関係各国などと連携しながらゾーンディフェンスや警戒監視を行っています。



国際社会における多層的な安全保障協力の推進

地域的あるいはグローバルな安全保障課題に対し、同盟国・友好国、その他の関係各国と協力して取り組むことは重要です。防衛省・自衛隊は、アジア太平洋地域における協力およびグローバルな国際社会の一員としての協力により、国際社会における多層的な安全保障協力を推進しています。



各国との防衛協力・交流

アジア太平洋地域や国際社会の平和と安定を確保するために、日米同盟を基本としつつ、併せて他の国々との二国間および多国間における対話・交流・協力の強化に積極的に取り組んでいます。



防衛省・自衛隊の活動

領土・領海・領空を守り抜く防衛力

わが国は、国民の生命・身体・財産とわが国の領土・領海・領空を守り抜くため適切な防衛力の整備を進めています。現在の防衛大綱では周辺海空域における安全確保、島しょ部に対する攻撃への対応、弾道ミサイルへの対応等を重視事項として挙げており、日米同盟の抑止力および対処力の強化とあいまって、隙のない防衛態勢を構築することにより、わが国の平和と安全を確保してまいります。



周辺海空域における警戒監視

海自は平素より、哨戒機などにより周辺海域を航行する船舶などの状況を監視し、さらに、主要な海峡では、陸自の沿岸監視隊や海自の警備所などが24時間態勢で警戒監視活動を行っています。



領空侵犯に備えた警戒と緊急発進

空自は、全国のレーダーサイトと早期警戒管制機などにより、わが国周辺空域を24時間態勢で監視し、領空侵犯のおそれのある航空機を発見した場合に緊急発進でさるよう、戦闘機などを待機させています。



大規模災害等への対応

各種災害の発生時には、地方公共団体などと連携・協力し、国内のどの地域においても災害救援活動を実施します。特に東日本大震災（2011年3月）では最大時10万人超、平成28年熊本地震（2016年4月）では最大時2万5千人超の隊員が対応しました。



災害に対する初動態勢

自衛隊では「FAST-Force（ファストフォース）」と呼ばれる災害派遣のための初動対処部隊が常に初動態勢を整えています。陸自は全国の駐・分屯地を基盤に、人員、車両および航空機を、海自は応急的に出動できる艦艇を地方総監部毎に指定しているほか各地区毎に航空機を、空自は救難機および輸送機をそれぞれ待機させ、災害時の即応対峙に万全を期しています。



訓練・演習

わが国の防衛をはじめとする各種任務の実施に万全を期すためには、平素から、各隊員の高い能力・知識・技術や各部隊の高い技量を維持し、いかなる場面でも実力を発揮できることが非常に重要です。そのため、他国との共同訓練を含めたさまざまな訓練を行い、精強な部隊・隊員を育成しています。



各種訓練の実施

各自衛隊の部隊などで行う訓練は、隊員個々の技量向上のための訓練と、部隊の組織的な行動の練成のための部隊訓練に大別されます。訓練内容も国際平和協力活動、大規模災害への対応など、近年の自衛隊の任務の多様化に対応した訓練の充実に努めています。



他国との共同訓練

二国間および多国間の共同訓練を通じ、平素から相互理解などを深めておくことは重要です。また、共同訓練において、各種調整や意見交換を行うことは、協力の基盤を作る上で有意義です。



地域社会・国民との関わり

国の防衛は、国民のみならず国民の信頼と協力なくしては成り立ちません。このため、防衛省・自衛隊に対する国民や地域社会の理解と協力を得ることに努めています。



市民生活の中での活動

国民と自衛隊相互の信頼をより一層深め、防衛基盤の充実・強化に寄与するため、不発弾処理などの民生支援助け活動や各種イベントの支援、防衛施設の管理などを積極的に行っています。これらの活動は、隊員に日頃から国民生活に役立っているという誇りと自信を与えています。



自衛隊の装備品を見ることのできる主な広報施設

陸上自衛隊広報センター 「りっくんランド」



■施設概要／

陸上自衛隊の担う幅広い役割や、災害派遣など国内における活動や国外における国際平和協力活動などの状況を、多くの写真や資料とともに紹介しており、最新鋭戦闘車両「10式戦車」をはじめとする多数の装備品を館内・屋外に展示しています。

館内には、臨場感溢れる映像が楽しめる3Dシアターや、ヘリコプターの操縦を疑似体験できるシミュレータのほか、90式戦車や対戦車ヘリコプターの操縦席に座って写真が撮れるなど、お子様から大人まで楽しめる、見て、触れて、体感できる施設です。

- 開館時間 / 10:00～17:00
- 休館日 / 月曜日、第4火曜日(祝祭日の場合は翌日)及び年末年始
- 料金 / 無料 ■ 駐車場 / あり(無料)
- 所在地 / 〒178-8501 東京都練馬区大泉学園町
- お問い合わせ / 03(3924)4176
- <http://www.mod.go.jp/gsd/ae/prcenter/>



施設外観



屋外の装備品展示



館内の装備品展示

海上自衛隊呉史料館 「てつくじら館」



■施設概要／

潜水艦の発展と現況や掃海艇の功績などに関する歴史的な展示資料を通して、海上自衛隊の歴史や、呉市と海上自衛隊の歴史的な関わりについて紹介しています。

魚雷や掃海艇などの装備品や、機雷を除去する掃海作業の様子について展示しているほか、平成3年に実施したペルシャ湾での掃海活動の様子についても紹介しています。

また、実物の潜水艦(平成16年に除籍した「あきしお」)を屋外に展示しており、潜水艦に乗艦し、艦内で、潜航中の環境や生活を疑似体験できるほか、現役隊員やOBとふれあいながら見学することができる貴重な史料館です。

- 開館時間 / 09:00～17:00(最終入館16:30)
- 休館日 / 火曜日(祝祭日の場合は翌日)及び年末年始
- 料金 / 無料 ■ 駐車場 / あり(有料) (大和ミュージアムと共用)
- 所在地 / 〒737-0029 広島県呉市宝町5番32号
- お問い合わせ / 0823(21)6111
- <https://www.jmsdf-kure-museum.go.jp/>



展示されている潜水艦



館内の装備品展示



航空自衛隊浜松広報館 「エアパーク」



■施設概要／

「見て体験して楽しむ」をコンセプトとした航空自衛隊のテーマパークです。歴代ブルーインパルスをはじめとする多数の航空機の実物が展示されているほか、直径15メートルの大スクリーンに映し出される迫力満点の全天周シアター、パイロット訓練生と同じ飛行コースを体験できるシミュレーターなど、大空を飛ばすパイロット気分を心行くまで満喫することができます。

わが国の空を守ることを任務とする航空自衛隊の「防空のための作戦の一例」について分かりやすく説明するなど、航空自衛隊を幅広く知っていただくことができます。

- 開館時間 / 09:00～16:00
- 休館日 / 月曜日(祝祭日等の場合は翌日)、毎月最終火曜日、3月第2週の火曜日～木曜日及び年末年始
- 料金 / 無料 ■ 駐車場 / あり(無料)
- 所在地 / 〒432-8551 静岡県浜松市西区西山町
- お問い合わせ / 053(472)1121
- <http://www.mod.go.jp/asdf/airpark/>



施設前に展示されている航空機



館内に展示されている航空機



フライト・シミュレータ



防衛白書とは、毎年防衛省が編集する政府刊行物で、日本の防衛政策や、1年間の防衛省・自衛隊に関わる主な事柄を記載しています。日本の防衛を考える際の資料として、様々な情報を提供できるように、写真やコラム、図表等を多く採用し、防衛省・自衛隊の姿をありのままに伝えています。

平成29年版防衛白書の主な内容

第Ⅰ部 わが国を取り巻く安全保障環境

第1章 概観

第2章 諸外国の防衛政策など

第3章 国際社会の課題

第Ⅱ部 わが国の安全保障・防衛政策と日米同盟

第1章 わが国の安全保障と防衛の基本的考え方

第2章 統合機動防衛力の構築に向けて

第3章 平和安全法制などの整備と施行後の自衛隊の活動状況など

第4章 日米同盟の強化

第Ⅲ部 国民の生命・財産と領土・領海・領空を守り抜くための取組

第1章 わが国の防衛を担う組織と実効的な抑止及び対処

第2章 安全保障協力の積極的な推進

第3章 防衛力を支える人的基盤と女性隊員の活躍など

第4章 防衛装備・技術に関する諸施策

第5章 地域社会・国民とのかかわり



防衛省のホームページからも見るができます。

<http://www.mod.go.jp/j/publication/wp/index.html>



護衛艦「あたご」

平成 29 年版 まんがで読む防衛白書

防衛省・自衛隊の国内外での活動を知らう！

2018 年 3 月 16 日 第 1 刷発行

作 画：武楽 清

原 作：サイドランチ

デザイン：山森ひみつ

発 行：防衛省

〒 162-8801 東京都新宿区市谷本村町 5 番 1 号

TEL 03-5366-3111 (代表)

FAX 03-5261-8018 (代表)

ホームページ <http://www.mod.go.jp/>

制 作：株式会社ジャパックス

〒 150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-14-14

TEL 03-5770-7601